

文化・芸術

〈名画の扉〉

第32回移動大川美術館展「石原彰二とスペインのモダン・アート—ミロとクラベの版画」から

今月、市民文化会館を会場に、2年ぶりに再開した当美術館の移動展では、石原彰二さんの作品をメインに構成しました。

石原さんは、桐生出身で、現在はスペイン、マドリッド郊外に拠点を置いて創作を続けている画家です。新型コロナウイルス禍のため長らく帰国できませんでしたが、このたびは4年ぶりの帰国となりました。

今回紹介する作品は、小品ですが、石原

石原彰二（1950年〜）

「風景」

2002、03年、油彩・カンバス
27.5cm×45.6cm
（2021年度江原直行氏寄贈作品）



（田中）